

Jusqu'à Grand-père

LIVE IN NAKAGAWA PHOTO ATELIER



2011/6/10(fri) Open 19:00/Start 20:00

ジュスカ・グランペール ライブ

会場：中川フォトアトリエ 福岡県筑紫郡那珂川町片縄 1-139

料金：2,500 円 ※予約制 電話またはメールにて

ご予約・お問い合わせ：092-953-3489 (中川) info@npa-jp.com

営業時間 / 10:00～19:00 定休日 / 水・木曜日

usqu'à Grand-père (ジュスカ・グランペール) はギター「高井博章」とヴァイオリン「ひろせまこと」による京都出身のインスト・アコースティック・デュオです。共に白髪になるまで続けて行きたいという気持ちをこめてフランス語でジュスカ・グランペール(おじいさんになるまで)と命名。ジブシージャズ、パリミュゼット、ラテン、タンゴ、クラシックなど幅広い要素を吸収した「ジュスカ・サウンド」は、情熱的で美しいメロディが特徴。年齢、性別を問わず幅広く人々に愛されています。2006年にフランソワ・オゾン監督の映画「僕を葬る」のTRAILER音楽に、ジュスカの曲が大抜擢され、フランスのシンガー、クレモンティーヌとのコラボレーションが実現。2006年夏、富士山のふもとクレマティスの丘で行われた野外イベントで、二人が尊敬するゴンチチとジョイント。同年、ジュスカの代表曲「Gypsy Dance」が、SK-II サインズ・トリートメントのCMに選曲され、大好評となり、以降2008年まで3年連続して、SK-IIのCM音楽を担当しています。また、大竹しのぶ、夏川りみにも楽曲提供している。二人の紡ぎ出す美しいメロディは、心に安らぎをあたえ、聴く人、場所、時間を選びません。2007年、葉加瀬太郎が音楽総監督を務めるレーベル「HATS」よりアルバム「mineral life」(鳥山雄司プロデュース)でメジャー・デビュー。HATSフェスや情熱大陸のフェスにも参加、はんなりとほのぼのとしたジュスカのキャラクターが、多くの人々に受け入れてもらいました。ジュスカの音楽活動は、ホールやライブハウスに限らず、神社、お寺、美術館、庭園、重要文化財の建築物などユニークな空間演出で、お客様に自然や歴史、文化を伝える橋渡しとなっています。近年は、奈良の吉野桜を守る「さくらAID」に参加し、音楽を通して自然保護運動を行っています。

その他詳細、活動については【<http://jusqua.com>】又は、『ジュスカ』で検索を



<http://www.npa-jp.com/>